

平成 2 8 年 第 1 回

印西市教育委員会定例会会議録

平成 2 8 年 1 月 1 4 日 (木)

平成28年第1回印西市教育委員会定例会会議録

日時：1月14日(木)午後3時

場所：印西市役所4階41会議室

1. 開 会
2. 開 議
3. 議事日程の報告

(議事日程)

日程第 1 委員長が指名する会議録署名委員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 教育長報告

日程第 4 報告第1号

平成27年度末及び平成28年度教職員人事異動方針について

日程第 5 報告第2号

平成27年度印西市教育委員会児童・生徒表彰について

日程第 6 その他

4. 閉 議
5. 閉 会

出席委員(5名)

1	番	委 員	大 野 忠 寄
2	番	委 員	青 山 光 男
3	番	委 員	寺 田 充 良
4	番	委員長	佐 藤 めぐみ
5	番	教育長	大 木 弘

欠席委員(なし)

説明のため出席した職員(6名)

教 育 部 長	小 山 健 治
教 育 部 参 事 (教育総務課長事務取扱)	山 崎 剛
学 務 課 長	井 上 愛 一 郎
指 導 課 長	野 田 幸 一
生 涯 学 習 課 長	湯 浅 静 夫
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	渡 邊 孝

職務のため出席した職員(2名)

教 育 総 務 課  
総 務 班 主 査 安 西 浩 紀

教 育 総 務 課  
総 務 班 主 任 主 事 木 村 裕 子

(15時03分)

(開会の宣告)

佐藤委員長

ただいまから、平成28年第1回印西市教育委員会定例会を開会いたします。

(開議の宣告)

佐藤委員長

これから本日の会議を開きます。

(議事日程の報告)

佐藤委員長

本日の議事日程につきましては、お手元にお配りしたとおりです。ご了承願います。

(会議録署名委員の指名)

佐藤委員長

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員は、会議規則第31条の規定により、1番、大野委員を指名いたします。よろしく願います。

(会期の決定)

佐藤委員長

日程第2 会期の決定を行います。

本定例会の会期は、会議規則第4条の規定により、本日1日とします。

(教育長報告)

佐藤委員長

日程第3 教育長報告を行います。

大木教育長。

教 育 長

それでは、お手元の資料に基づきまして、教育委員会の活動報告をさせていただきます。

まず、経過報告から。

昨年、12月24日木曜日、市民荣誉賞表彰式が市役所で行われました。

1月9日土曜日、消防出初式が松山下公園総合体育館で開催されました。

10日日曜日、平成28年印西市成人記念式典が松山下公園総合体育館で開催されました。委員の皆様にも出席いただきまして、ありがとうございます。式典の出席者数等については、後ほど生涯学習課長より報告があると思います。

12日火曜日、教育長・校長面接が市役所で行われました。

13日水曜日、平成27年度印教連教育功労表彰者選考会議が富里市であり、出席をしてみりました。

14日木曜日、本日、第1回教育委員会定例会が市役所で開催されております。

行事予定でございます。

1月15日金曜日、第6回市校長会議が宗像小学校で開催されます。

18日月曜日、第4回印旛地区教育長会議が佐倉市で開催されます。

19日火曜日、教職員人事異動関係第1次面接が大森小学校で行われます。

同日、第6回学校適正配置審議会が市役所で開催されます。

21日木曜日、(仮称)新学校給食センター起工式が鹿黒地先で行われます。

22日金曜日、社会を明るくする運動作文コンクール表彰式が文化ホールであり、出席をする予定でございます。

23日土曜日、印西市史編さん講演会がふれあいセンターいんばでございます。

25日月曜日、オリンピック・パラリンピック推進本部会議が市役所で開催されます。

27日水曜日、平成27年度第2回教育長・教育委員研修会が佐倉市で開催されます。

29日金曜日、教育委員会児童・生徒表彰式が市役所で行われます。

30日土曜日、第59回印西地区学警連新人駅伝競走大会が松山下公園陸上競技場で開催されます。

31日日曜日、第62回文化財防火デー、防災訓練が栄福寺薬師堂で行われます。

同日、第16回青少年長縄跳び大会が松山下公園総合体育館で行われます。

2月に入りまして、1日月曜日、第2回市防災会議が市役所で開催されます。

2日火曜日、第3回総合教育会議が市役所で開催されます。

また、同日、第2回教育委員会定例会を開催する予定でございます。

以上でございます。よろしくお願いたします。

ただいまの報告について、質疑はありませんか。

なし

これで日程第3 教育長報告を終わります。

日程第4 報告第1号 平成27年度末及び平成28年度教職員人事異動方針についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

学務課長。

報告第1号 平成27年度末及び平成28年度教職員人事異動方針について。

平成27年度末及び平成28年度教職員人事異動方針について、別紙のとおり報告する。

平成28年1月14日提出。

印西市教育委員会教育長、大木弘。

佐藤委員長  
各委員  
佐藤委員長  
(報告第1号)  
佐藤委員長

学務課長

それでは、別紙をご覧ください。

小・中学校の県費負担教職員の人事異動につきましては、千葉県教育委員会が、平成27年度末及び平成28年度公立学校職員人事異動方針並びに同公立小中学校職員人事異動実施細目にのっとり行うものでございますが、印西市教育委員会といたしましては、以下の方針により県教委に内申を行ってまいりたいと考えております。

初めに、1、基本方針でございます。

各学校が校内組織を活性化し、今日的な教育課題に積極的に取り組むとともに、市民に信頼される学校づくりや特色ある学校づくりを推進するため、次の3点を方針として決めました。

(1) 学校経営や生徒指導の充実を基盤に、確かな学力、つまり基礎的・基本的な知識・技能の習得や、思考力・判断力・表現力の育成を目指した学校運営が行われるよう、適材適所の人事を推進する。

(2) 全市的な視野に立ち、各学校の実情を考慮するとともに、男女構成や年齢構成等に配慮したバランスのよい配置に努める。

(3) 各学校が抱える課題や地域特性に配慮し、特色ある学校づくりを行うことができるよう、他市町との人事交流を積極的に行い、すぐれた人材の配置に努めることとございます。

次に2、管理職でございます。

(1) 意欲・力量を重視し、適材適所の観点から配置すること。

(2) 校長については、心身ともに健康で、職員を的確に管理・育成するとともに、学校の諸課題の解決に積極的に取り組むことのできる人物を配置する。

(3) 教頭については、心身ともに健康で、責任感や管理能力等で実践力のある人材を確保するため、他市町との人事交流を積極的に推進することとございます。

次に3、一般職員でございます。

(1) 新規採用から同一校勤務年数5年以上の職員及び同一校勤務年数7年以上の職員は、原則、異動対象とする。ただし、産休・育休・療養休暇中の職員及び明けて1年以内の職員は、この限りではないこと。

(2) 上記職員の異動に当たっては、人材の育成及び人材確保の観点から、市内の配置がえを積極的に推進することを基本とする。

(3) 本市勤務年数10年以上の職員については、校長の具申を踏まえ、異動に当たっては他市町への異動とする。

(4) 各学校が抱える諸課題に積極的に対応するため、特に授業や生徒指導で実践力のある人材確保に努める。また、部活動の指導に情熱を傾ける教員の配置に努める。

(5) 人材の育成、特に管理職の育成の観点から、学校と行政（市教委事務局）との計画的な人事交流を行うこととあります。

最後に4、その他でございます。

(1) 再任用職員につきましては、初任者研修担当教員以外は退職した学校または退職した市で配置することを原則とする。

(2) 印旛・本埜地区の学校に勤務している職員のうち、合併時に在勤していた職員は、本市勤務年数がリセットされ6年となる。

説明は以上でございます。

なお、資料といたしまして、県教委の人事異動方針、それから実施細目をあわせてお配りしてありますので、後ほどご確認いただければと思います。

この後、教育長から説明をさせていただきます。

大木教育長。

それでは、今、学務課長から説明がありましたように、千葉県教育委員会の人事異動方針に沿って、印西市としての人事異動方針について決めたものでございます。昨年までは、このような形では出しておらなかったんですが、印西市としての方針をやっぱり決めるべきだろうということで、このような形にさせていただきました。

これから3月末まで人事異動の事務が続くわけでございますけれども、北総教育事務所と連携を密にしながら適正配置に努めていきたいと考えておるところでございます。

人事異動につきましては、あくまでも内密に進めていく必要がございますので、その人事異動事務について、ここで私のほうにご一任をいただければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

なお、異動状況につきましては、3月の教育委員会議で報告をさせていただきます。

以上でございます。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

なし

質疑なしと認めます。

以上で日程第4 報告第1号 平成27年度末及び平成28年度教職員人事異動方針についてを終わります。

(報告第2号)

佐藤委員長

日程第5 報告第2号 平成27年度印西市教育委員会児童・生徒表彰についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

教育総務課長。

教育総務課長

それでは、報告第2号 平成27年度印西市教育委員会児童・生徒表彰について。

印西市教育委員会児童・生徒表彰の被表彰者を印西市教育委員会児童・生徒表彰規程第3条第3項の規定により、次のとおり決定したので報告する。

平成28年1月14日提出。

印西市教育委員会教育長、大木弘でございます。

それでは、児童・生徒表彰27年度分につきまして報告させていただきます。

この表彰につきましては、印西市内の小・中学校に在籍する児童・生徒及び団体に対しまして、学芸、スポーツ等の分野においてすぐれた成績、こちらにつきましては県大会以上の大会におきまして、全体で3位以内相当の成績をおさめたということでございますが、すぐれた成績をおさめたとき及び他の模範となる行動をしたときに、その功績をたたえ表彰するものでございます。

今回表彰いたしますのは、児童につきましては個人14名、団体1団体、生徒につきましては個人11名、団体5団体、合計個人としては25名及び6団体について表彰するものでございます。

部門別といたしましては、学芸部門が個人2名、団体1でございます、スポーツ部門が個人23名、団体5という結果でございます。

なお、被表彰者の学校名、学年、氏名及びその内容につきましては、こちらの表に記載しておりますので、ご覧いただきましてご確認をさせていただきたいと思っております。

また、表彰式につきましては、1月29日金曜日を予定しております。

報告第2号につきましては以上でございます。よろしく願いいたします。

佐藤委員長

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

青山委員。

青山委員

私、よくわからないんですけれど、1枚目のところにヴォーテックス投と書いてあるんですけど、私、本当に申しわけないんですけど、どんな競技なんですか。

佐藤委員長

教育総務課長。

教育総務課長

こちらは、前はソフトボールを使って投げていたものなんですけど、これが今、ヴォーテックスと呼ばれる楕円のボールを投げるというふうに変ってきているということでございまして、投げる力を見るというのがヴォーテックス投げということだそうです。

佐藤委員長

青山委員。

青山委員

いには野小学校の児童の方がほとんどなんですけど、特別、いには野小学校でこういう指導をなさる方がいらっしゃるんですか。つまらない質問で申しわけないんですけども。

佐藤委員長

教育総務課長。

教育総務課長

こちらに出てまいりましたのは、印旛ジュニアというクラブ的な指導をしている団体が印旛にございます。そちらのお子さんが参加されて競技に出て優秀な成績をおさめたということで、学校全体というより

も、印旛ジュニアという団体に所属している児童、お子さんということでございます。

青山委員  
佐藤委員長  
各委員  
佐藤委員長

ありがとうございました。  
ほかに質疑はありませんか。  
なし  
これで質疑を終わります。

以上で日程第5 報告第2号 平成27年度印西市教育委員会児童・生徒表彰についてを終わります。

(その他)  
佐藤委員長

日程第6 その他について、何かございますでしょうか。  
教育総務課長。

教育総務課長

それでは、資料のほうの各課、12月議会答弁内容報告としてございますが、こちらにつきましては、今日こちらに配付しております。これは27年第4回の市議会定例会におきまして教育に関係の質疑を示してございます。質問要旨と答弁要旨合わせてございますので、ご覧いただきたいと思っております。

何か質問がございましたら、後ほどにということでございますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

佐藤委員長

ほかに、その他で何かございますでしょうか。  
生涯学習課長。

生涯学習課長

それでは、生涯学習課から3点お願いしたいと思っております。

まず、お手元に資料をお配りさせていただいていると思うんですが、先日10日に行われました成人記念式典につきましては、お忙しいところありがとうございました。

既にもうご存じのとおり、平穩の中で皆さんが記念になる式典であったということで大変に喜んでいたということでございました。

参加人数につきましてご報告させていただきたいと思っております。

全体としましては対象者が昨年より110名ほど減っておりますけれども1,208名でございます。参加者数については699名ということで、昨年度よりは多少減ということで、全体のパーセントは57.9%でございました。全体を見た中で、これはもうご存じだと思いますが、印旛中のところをちょっとご覧いただきたいと思っております。対象者が350名ということになっておりますが、この中に230名ほど順天堂大学の学生さんが入っておりますので、純粋な印旛中学校の対象者については120名ぐらいということで、それで93名が印旛中学校卒業生ということになると77%近くになるのかなということで、26%という数字ですが、そういうものがあるということでご理解をいただきたいと思っております。

対象につきましては、先ほど申し上げたとおり、昨年度より110名ぐらい減ったということで、これから少し対象については減っていく傾向

にあると考えます。

来年につきましては、市制20周年の部分もございますので、少し大ぶりの部分を検討して進めていきたいと考えているところでございますけれども、何かございましたらご意見等いただければと思っています。

以上でございます。

それから、2つ目なんですけど、第62回の文化財防火デーということで、防災訓練を行いました。ちょっと厚目の資料になっておりますが、1枚めくっていただきますと要項になっておりまして、こちらを見ながら説明させていただければと思っています。

この防災訓練につきましては、要する部分については趣旨のところを書いてございますけれども、印西市におきましては、文化財愛護という思想の普及、それと、ここが一番ポイントとして考えたんですが、地域住民と連携して文化財を守っていくというところですね、そういう防災意識に含めて進めていきたいというので、地域ぐるみでの防災訓練ということで考えております。

今回につきましては、角田でございます国指定重要文化財の栄福寺の薬師堂におきまして行われますが、日時につきましては1月31日日曜日の10時からということで、防災のときですね、栄福寺はもちろんですけれども、印旛、本埜の消防署の協力を得ながら、それと地元の消防団、それと角田区となっておりますが、自治会の皆様にもご協力いただいております。

訓練の内容としましては、種目を一応3つ行うようになっています。6番のところがございますけど、まず火災の発見者の通報訓練、それから地域住民による初期消火活動ということで消火訓練をやる予定でございます。それから、印西の消防団と消防署による放水訓練ということで、一応訓練を3つ行うということで今進めておりますので、ご承知おきをいただければと思います。

要項をまとめたものを配布させていただきましたので、後ほどご覧いただければと思っています。

それから、3点目でございますが、こちらにつきましては、1月23日に行われます印西市の市史編さん講演会でございます。今回は、油作のほうから出土いたしました墨書土器を手がかりに、古代の印西市のお話をさせていただくということで、講師につきましては平川南さん、佐倉でございます国立歴史民俗博物館の前館長さんでございます。こちらのほうに講師をお願いしまして講演をいただくと。

ふれあいセンターいんばにて午後1時半から2時間程度で講演を行うということでございますので、委員の方も、もしお時間があればご出席いただければということでのお知らせを込めてのお話をさせていただきます。

以上でございます。

佐藤委員長  
各委員  
佐藤委員長

ただいまの件につきまして、何かご質問はございますでしょうか。

なし

ほかに、その他、何かございますでしょうか。

教育総務課長。

教育総務課長

それでは、次回の教育委員会の日程及び総合教育会議の日時につきまして、ご案内いたします。

次回、2月2日、午前11時を予定しております。こちらは総合教育会議でございます。総合教育会議が午前11時、それから、午後1時半くらいの予定でございますが、昼食を挟みまして定例教育委員会を開催する予定としておりますので、よろしく願いいたします。

終わります。

佐藤委員長  
(閉議の宣告)  
佐藤委員長

これで、日程第6 その他を終わります。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。  
会議を閉じます。

(閉会の宣告)  
佐藤委員長

これで、平成28年第1回印西市教育委員会定例会を閉会いたします。  
お疲れさまでございます。

(15時28分)

印西市教育委員会会議規則第31条の規定により、上記会議の顛末を録し相違ないことを証するためここに署名する。

平成28年1月14日

委 員 長                      佐 藤    め ぐ み

署 名 委 員                    大 野    忠    寄